



商 団 連

第318号

平成21年7月1日

1部 50円

発行所

全国卸商業団地協同組合連合会

東京都港区虎ノ門1-8-10

セイコー虎ノ門ビル(〒105-0001)

電話 03-3591-1251(代表)

第四十二回通常総会開催

二十一年度事業計画等審議

商団連の平成二十一年度通常総会(第四十二回)は、さる六月二十九日、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ「悠の間」において開催された。

総会は午後一時半より開かれ、司会者より、会員一二人(本人出席五九人、委任状出席五三人)の出席により総会は有効に成立した旨宣せられ、尾池良行会長の挨拶に続き、来賓の中小企業庁高原一朗次長、独立行政法人中小企業基盤整備機構前田正博理事長、榊商工中金 哲夫社長よりそれぞれ挨拶があり、その中で、高原次長は、経済産業省の調査でも製造業を中心に景況はいくらか上向きであるが中小企業の経営は依然として厳しく、政府は金融対策として政策投資銀行・商工中金・信用保証協会等に四七兆円の予算を付

けるとともに、卸団地・商業対策として基金を創設したとの挨拶、前田理事長は、高度化制度について、リニューアルを行う際の人数要件の緩和・県負担分の軽減等を行うとともに、県との連携の強化、支部の活用拡大を行いたい、また、卸団地の活性化のため基金を創設したとの挨拶、榊社長は、中小企業金融対策として一次・補正合わせて四兆二千億円の予算が付き、商工中金として中小企業の総合支援を心掛けており卸団地の方々に是非ご利用いただきたいとの挨拶がそれぞれあった。

来賓退席後、尾池会長が議長に就任し、議案審議に入った。第一号議案「平成二十一年度事業報告・財産目録・貸借対照表・損益計算書並びに剰余金処分(案)について承認を求める件」

事務局長より原案の説明が行われたのち、日向野陽監事より、平成二十一年度決算関係書類及び業務について監査した結果、財産管理・収支の処理・予算の執行についていずれも妥当と認められる旨報告があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり可決承認された。第二号議案「平成二十一年度事業計画(案)・収支予算(案)について承認を求める件、第三号議案「役員報酬決定の件、第四号議案「平成二十一年度経費の賦課金徴収(案)について承認を求める件、第五号議案「借入金残高の最高限度額の承認を求める件の四議案が一括上程され、それぞれ説明に基づき審議された結果、いずれも原案どおり可決承認された。

第六号議案「理事欠員につき補充選任の件」議長が選考方法を議場に諮ったところ満場一致で選考委員による指名推薦の方法で行うことになり、斎藤英雄(協川越バンテアン)、吉木 学(協新大阪センター)、成田恭一(協米子総合卸センター)、武藤嘉光(協長崎卸センター)、神戸 厚(商団連の五名が選考委員に選ばれ、別室において選考委員会が開かれた結果、次の諸氏が理事に選出された旨、吉木 学選考委員長から報告があり、議長が議場に諮ったところ満場一致で承認された。理事「清 康夫(小田原卸商業団地協)、小正芳史(鹿

児島総合卸商業団地協)以上、全ての議案審議が終了し、休憩を挟み、商団連が平成十九年度より二年間にわたり調査・検討してきた商団連ビジョンについて、同プロジェクトの委員長である(財)流通経済研究所理事長の宮下正房氏により「商団連ビジョンにおける卸団地の現状と課題」と題して講演が行われた。引き続き、会場を「翔の間」に移し懇親会が行われ、尾池会長の開宴挨拶に続き、全国卸商業団地対策議員懇話会の先生方より挨拶があり、議員懇話会の先生方及び中小企業庁、中小企業基盤整備機構、商工中金、日本卸売協会、全国中央会等の幹部を交え会員参加者と和やかな歓談が行われた。当日の主な来賓は次のとおり。【国会議員】(本人出席者)

- ▽衆議院議員 中野正志、白井日出男、野田 毅
- ▽参議院議員 広田 一
- 代理出席者 二十五名
- 【関係機関】
- ▽中小企業庁 高原一朗(次長)、横田俊之(参事官)、中村 稔(参事官)、数井寛(経営支援部長)、和田純一(商業課長)、小松由夫(同課長補佐)
- ▽中小企業基盤整備機構 前田正博(理事長)、野澤隆寛(理事)、中島龍三郎(地域振興企画課長)、瀬戸口強一(高度化事業推進課長)
- ▽商工中金 榊 哲夫(社長)、杉山秀二(副社長)、木村幸俊(副社長)、法師人稔(専務)、新保昌義(常務)、柏木敏宏(執行役員・人事部長)、秋津芳孝(執行役員・総務部長)、相原喜之(審査第二部長)、中谷 肇(同席審査役)



通常総会風景



懇親パーティー

日本卸売業協会の第十四回通常総会は、さる四月二十一日、東京プリンスホテル「高砂の間」において開催された。日本卸売業協会は、平成八年創設以来商団連が事務局を預かってきたが、新たな事業を進め組織強化を行うため先の役員会において事務局を(財)流通経済研究所に移すことが決定しており商団連が事務局として行う最後の総会となった。

総会は、四二会員のうち四一会員(本人出席一九、委任状出席二二)が出席、尾池良行会長の挨拶、来賓の中小企業庁経営支援部商業課和田純一課長の挨拶のち尾池会長が議長に就任し議案審議に入った。

第一号議案「名称変更の件について」事務局より、会員を幅広く増強するため名称を現行の日本卸売業協会から日本卸売協会に変更したいとの説明があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり承認された。第二号議案「定款の変更の件」事務局より定款変更の必要性及び変更事項について説明があり、審議の結果、原案どおり可決承認された。第三号議案「平成二十一年度事業報告・貸借対照表・財産目録・収支計算書並びに繰越金処理(案)について承認を求める件」事務局より原案の説明が行われたのち佐々木光男監

第一号議案「名称変更の件について」事務局より、会員を幅広く増強するため名称を現行の日本卸売業協会から日本卸売協会に変更したいとの説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。第二号議案「定款の変更の件」事務局より定款変更の必要性及び変更事項について説明があり、審議の結果、原案どおり可決承認された。第三号議案「平成二十一年度事業報告・貸借対照表・財産目録・収支計算書並びに繰越金処理(案)について承認を求める件」事務局より原案の説明が行われたのち佐々木光男監

第四号議案「平成二十一年度事業計画(案)・収支予算(案)について承認を求める件、第五号議案「平成二十一年度会費徴収(案)について承認を求める件、第六号議案「借入金残高の最高限度額(案)について承認をを求める件の三議案が一括上程され、それぞれ説明に基づき審議された結果、いずれも原案どおり可決承認された。

第七号議案「理事・監事任期満了につき選任の件」については、議長が選考方法を議場に諮ったところ満場一致で選考委員による指名(裏面につづく)

商団連グループ保険(会社掛)のおすすめ

※組合職員並びに会員組合員企業に勤務する従業員の方々がご加入できます。

不慮の事故による死亡の場合
750万円



病気による死亡の場合
500万円

※40才男性5口の場合

掛金・月額1,410円

不慮の事故による入院の場合
1日3,750円



不慮の事故による障害の場合
175万円~25万円

※ご加入手続き等詳細については、各組合事務局または商団連事務局にお問い合わせ下さい。

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル2階
TEL 03-3591-1251 FAX 03-3591-1253

受託幹事会社 住友生命保険相互会社

推薦の方法で行うことになり、吉木、学(協)新大坂セインシテイ、福井、弘(協)ベイトウ尾道、仲原栄一(東京金物卸商協)、青木功(社)大坂卸商連合会、神戸、厚(全国卸商業団地(協)連)の五名が選考委員に選ばれ、別室において選考委員会が開かれた結果、次の諸氏が役員に選出された旨、吉木、学選考委員長から報告があり、議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

【理事】
尾池良行(全国卸商業団地(協)連)、宮下正房(財流通経済研究所)、大西、隆(協)関西フアッシュン連合、堀場伸二(全国菓子卸商業組合連合会)、神戸、厚(全国卸商業団地(協)連)、加藤弘貴(財流通経済研究所)、佐藤泰三(東京金物卸商協)、塩本、昇(全国酒類卸売業(協)、上原征彦(明治大学大学院、成田恭一(協)米子総合卸センター)、富木昭光(協)金沢問屋センター)、福井、弘(協)ベイトウ尾道、奥田潤一(協)仙台卸商センター)、岡村晶夫(高崎卸商社(協)、小杉一夫(日本タオル卸商連合会)、中村幸夫(全国家庭用品卸商業(協)、吉木、学(協)新大坂セインシテイ)、小正芳史(鹿児島総合卸商業団地(協)、国分勲兵衛(社)日本加工食品卸協会、馬場久萬男(財)食品流通構造改善促進機構、馬場、彰(東京商工会議所)

【監事】
滝、幹夫(協)一



通常総会風景

宮維維センター)、大久保政一(協)熊谷流通センター)、井澤武尚(社)大坂卸商連合会

この後別室において理事会が開かれ、その結果、つぎのとおり会長、理事長、副会長・常任理事が選任された。
会長 尾池良行
理事長 宮下正房
副会長 大西、隆、堀場伸二、神戸、厚
常任理事 佐藤泰三、塩本昇、上原征彦
以上提出議案全ての審議が終了し、引き続き、中小企業庁和田純一課長より今後卸売協会とも密接に関連する(協)全国商店街支援センターの補助金等について説明があったのち、このたび日本卸売協会の理事長に就任した(財)流通経済研究所理事長宮下正房氏より「卸売業の現状と日本卸売協会の役割」と題する講演が行われた。
総会終了後、会場を移し懇親会が開かれ、経済産業省商務流通グループ流通政策課高橋直人課長等来賓を交え和やかな歓談が行われた。

日本卸売協会臨時総会開催 社団法人へ移行

日本卸売協会の臨時総会は、六月八日、東京・千代田区の商工会館会議室において開催された。
この臨時総会は、かねて準備していた社団法人への移行を正式決定するため開催されたもので、尾池良行会長の開会挨拶並びに中小企業庁経営支援部和田純一商業課長の来賓挨拶につづいて尾池会長が議長となり議案審議に入り、第一号議案から第九号議案について審議が行われ、いずれも原案通り決定した。

これにより、社団法人化が決定し、六月十日に正式に発足。
【一般社団法人日本卸売協会概要】
・名称 一般社団法人日本卸売協会
・代表 会長 尾池良行 理事長 宮下正房
・設立 平成二十一年六月十日
・所在地 東京都品川区西五反田七二二二一 第三T O Cビル
財団法人流通経済研究所内 電話〇三(三四九四)二六七

【事業内容(定款規定)】
(1)卸売業ならびに卸売機能に関する調査研究
(2)卸売業ならびに卸売機能に関する情報の収集と提供
(3)各種卸売機能情報機能、物流機能、マーチャントイング機能、リテールサポート機能、その他卸売機能等の高度化に関する推進、指導
(4)商店街活性化と卸売機能に関する調査研究、指導

各地区会議開催

(5)卸売業ならびに卸売機能の高度化推進のための人材育成の推進
(6)ボランティアチェーン等小売組織化に関する推進、指導

(7)卸売団地等卸売業集団における機能高度化に関する調査研究、指導
(8)卸売業ならびに卸売機能の共同化、統合化、合併の推進、指導

(9)卸売業に関連する商慣行の改善、合理化の推進、指導
(10)卸売業ならびに卸売機能をめぐる環境問題やリサイクル問題など社会的課題への対応
(11)卸売業の雇用、労働条件の改善に関する推進
(12)卸売業ならびに卸売機能に関する関係省庁、関係

(13)その他上記に関連する必要な事業の推進
団体等に対する要望、調整

【大坂卸商連合会団地部会】
さる六月十日、(社)大坂卸商連合会団地部会の平成二十一年度総会が市内のメルパルク大坂において開催された。
当日は、九団地二十名が出席、尾池良行部会長の挨拶並びに来賓の大坂府商工労働部商工振興室商業支援課の樋口順康課長の挨拶に続き議案審議に入り、平成二十一年度事業報告および収支決算、平成二十一年度事業計画および収支予算について審議の結果いずれも原案どおり決定した。また、本年度商団連近畿ブロック会は、九月七日に開催することも併せて決定した。
総会終了後「大坂の経済二〇〇九」と題して、(財)大坂都市型産業振興センター経済調査室長徳田裕平氏の講演があったのち、会場を移し、懇親会が行われ、幹事団地大坂メルカート(協)木室清一理事長の開会挨拶並びに商工中金丹沢紀一郎執行役

員大坂支店長の来賓挨拶があり和やかな歓談が行われた。
【東北卸商業団地連絡協議会】
東北卸商業団地連絡協議会の平成二十一年度通常総会は、六月十六日、福島県会津若松市の会津若松卸商団地(協)会議室において、十五団地二十一名が出席し開催された。
総会は、同協議会会長の会津若松卸商団地(協)山口豪志理事長が議長となり、平成二十一年度事業報告並びに収支決算書承認の件、平成二十一年度事業計画書並びに収支予算承認の件の二議案が審議され、いずれも原案どおり承認されたのち、退職者に対する記念品の贈呈が行われた。
総会に引き続き、会津若松市の商店街等視察に訪れていた中小企業庁経営支援部商業課の和田純一課長より「商店街活性化策と卸売業支援対策等について」のテーマで説明があり、六月に新たに設立された一般社団法人日本卸売協会の事業内容及びその活用方法、卸商業団地機能向上支援基金事業についての説明があった。

【東北卸商業団地連絡協議会】
東北卸商業団地連絡協議会の平成二十一年度通常総会は、六月十六日、福島県会津若松市の会津若松卸商団地(協)会議室において、十五団地二十一名が出席し開催された。
総会は、同協議会会長の会津若松卸商団地(協)山口豪志理事長が議長となり、平成二十一年度事業報告並びに収支決算書承認の件、平成二十一年度事業計画書並びに収支予算承認の件の二議案が審議され、いずれも原案どおり承認されたのち、退職者に対する記念品の贈呈が行われた。
総会に引き続き、会津若松市の商店街等視察に訪れていた中小企業庁経営支援部商業課の和田純一課長より「商店街活性化策と卸売業支援対策等について」のテーマで説明があり、六月に新たに設立された一般社団法人日本卸売協会の事業内容及びその活用方法、卸商業団地機能向上支援基金事業についての説明があった。

組合創立三十周年記念式典開催

長岡新産業センター
式典に引き続き祝賀会が開かれ、開宴のことばに引き続き、祝舞・鏡開き等があり参加者一同和やかな歓談が行われた。
さる六月十九日、長岡新産業センター卸事業協の組合創立三十周年記念式典が市内のホテルニューオータニ二長岡において内外関係者多数が出席し開催された。
式典は午後五時半より開かれ、開式のことば、物故者への黙禱につき大島基理事長の式辞があったのち来賓の森、民夫長岡市長・丸山、智長岡商工会議所会頭・長谷川誠新潟県産業労働観光部副部長の祝辞がそれぞれあり、祝電披露等滞りなく終了。



◇行事予定◇	
・9月3日～4日	第1回事務局長会(米子市)
・9月7日	近畿ブロック会(大坂)
・9月17日～18日	北海道ブロック会(札幌)
・10月5日～6日	関東ブロック(川越)
・10月30日	東北ブロック会(米沢)
・11月9日	トップセミナー



人を思う。未来を思う。
商 工 中 金

http://www.shokochukin.co.jp/
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-17
☎03(3272)6111